

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機設計及び工事計画）【208】
2. 日時：令和4年6月20日 13時30分～15時30分
3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

植木主任安全審査官、大野主任安全審査官、服部(靖)安全審査専門職、  
山浦技術参与

技術基盤グループ 地震・津波研究部門

堀野技術参与※

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他7名※

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備技術室 担当※

電源開発株式会社

原子力技術部 設備技術室 担当 他1名※

## 5. 要旨

(1) 中国電力株式会社から、島根原子力発電所2号機の設計及び工事の計画認可申請書のうち、耐震性に関する説明書（制御棒の耐震性についての計算書等）について、令和4年6月14日の提出資料に基づき説明があった。

(2) 原子力規制庁から、主に以下の点について説明等を求めた。

### 【制御棒駆動機構の耐震性について】

- 制御棒駆動機構の疲労評価について、地震発生時の疲労評価の方法と運転状態Ⅰ、Ⅱにおける疲労評価の方法をそれぞれ説明すること。

### 【水圧制御ユニットの耐震性について】

- 水圧制御ユニットの支持架構について、剛構造であることを説明すること。
- 水圧制御ユニットの機能維持評価について、スクラムパイロット弁を評価していない理由を説明すること。

(3) 中国電力株式会社から、本日説明等を求められた内容について了解した

旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

なし